

補助金評価シート(平成20年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名(補助金名)	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
93005	消費者の会活動補助金	住民税務課	生活環境係	林 龍太郎	赤羽 博	
		一次評価年月日	平成 21 年 7 月 2 日	連絡先(内線)	2112	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0404	環境衛生事業		
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	3章	21世紀に伸びる産業		
		節 (コード選択)	5節	地方分権化に積極的に対応する		
		項[基本施策] (コード選択)	352	安心して暮らせるまちづくり		
		主な取り組み (コード選択)	3524	安全な消費生活の啓発		
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)				
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり (町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)					

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)(Plan2)

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/> 一部事務組合等	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input checked="" type="checkbox"/> 企業や団体	<input type="checkbox"/> 個人
----------------------------------	-------------------------------	---	-----------------------------

(交付団体名 : 消費者の会)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいですか。

生活の中にある問題を取り上げ、より楽しく活動出来るように会員と協力し活動出来るようにする。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	会に参加しやすいように活動費の補助を行う。
2	

(3) 補助金事業の実績【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		19年度	20年度	21年度(見込み)		22年度(見込み)	
① 指標名	消費者の会活動事業に対して交付	円	82,000	82,000	82,000		82,000
説明	目標値設定の根拠	定額補助					
② 指標名							
説明	目標値設定の根拠						

(4) 交付額実績/計画の推移【Do2】

		平成19年度			平成20年度			平成21年度			平成22年度									
補助対象経費(円)		173,000			190,000			190,000			190,000									
補助率		定額			定額			定額			定額									
交付額(円)		82,000			82,000			82,000			82,000									
財源内訳	国庫支出金																			
	県支出金																			
	地方債																			
	その他																			
	一般財源	82,000			82,000			82,000			82,000									
人件費の概算		(千円)																		
対前年比		%																		
		課長		課長補佐		係長		一般職員		延べ人数		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費					
		H20	H21	H22	H20	H21	H22	H20	H21	H22	H19	H20	H21	H22	/	/	/	/		
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.09	0.09	0.09	0.12	0.12	0.12	824	824	823	823
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート											0	0	0	0				

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	マイバック運動、廃油石けん等、環境問題の取り組みを町民に浸透させている。
	社会情勢上必要か	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	ごみ減量化、CO2削減などの取り組みが社会情勢に合致している。
目的妥当性	この補助金は広く町民のためになっているか？	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	消費者の会を通じて環境問題を町民に周知している。
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	活動を維持するために税金の投入が必要である。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	B	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	マイバック運動により、スーパーでのマイバック率は向上しているが具体的な数値は把握していない。
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	マイバック運動により、スーパーでのマイバック率は向上している。活き活きさわやかフェスティバルでの生活展の発表が町民に好評である。
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	活動資金として利用されている。
その他	これまでに見直し実績はあるか	B	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	活動に見合う補助金額である。
	補助金等の交付により町にどれだけメリットがあるか	A	町民の消費者意識・環境意識の向上		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	21年度予算見積書への反映	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
	[反映内容]		

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
消費生活だけでなく、ごみ問題など生活環境、温室効果ガスの削減など、広い範囲での環境問題にも関心を持って活動している組織であり、補助金も有効に利用している。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択